



# EP355 一酸化窒素 isoPod™



- ソフトウェアでコントロール
- プラグ & プレーで作動
- 電気アイソレート式
- 入力レンジ ±2nA~±2μA
- ゼロ調整オフセットコントロール

## 《 概要 》

e-corder レコーディングユニット専用の小型で電気アイソレート式の測定器です。ポーラログラフィックタイプのNO電極を使って一酸化窒素の濃度測定に使用します。

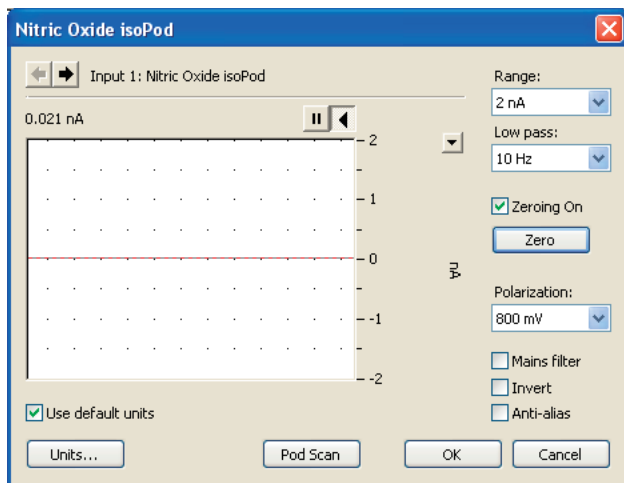
## 《 対応 》

この isoPod はポーラログラフィック (Clark) タイプのNO電極に対応します。専用の標準タイプは生体標本、in vivo 測定に最適です。

eDAQ Chart ソフトウェア 5.5.7以降のバージョンに対応します。コンピュータ環境は Windows XP 以上。

## 《 アプリケーション 》

一酸化窒素濃度の連続モニターを必要とする分析化学、生化学、生理学研究に最適です。電氣的にアイソレートされているので、pH電極やISE電極などと同時測定しても各センサーからの干渉を最小限に抑え、安定した測定ができます。



一酸化窒素 IsoPod コントロールダイアログ

## 《 作動原理 》

一酸化窒素 isoPod は、電解電圧をセンサーの内部電極 (陽極と陰極) に印加し、その結果生ずる電流シグナルを測定します。一酸化窒素の酸化に必要な電解電圧を与えると作用電極(陽極)では:



の反応が起こり一酸化窒素の濃度に比例する電流が流れます。

電解電圧は +500~+1000mV まで設定できますが、通常は +800 mV が適正な電圧です。

isoPodは4段階でゲイン設定ができます。各ゲインともChartソフトウェアとe-corderを使って16ビットの分解能で記録しますので、ピコアンペア以上の分解能が得られることとなります。

isoPodはDC電源で作動しますが、ファラデーケージを使えばより安定した高感度測定が可能です。

## 《 仕様 》

入力レンジ (及び分解能):	2 nA (625 aA) 20 nA (6.25 fA) 200 nA (62.5 fA) 2 μA (625 fA)
最大出力シグナル:	2 V
電解電圧設定レンジ:	+500 ~ +1000 mV、50 mV ステップ
オフセットゼロ:	±2 μA
低域通過フィルター:	1 - 100 Hz、1:2:5 段階
標準RMS ノイズ:*	1 pA @ 100 Hz フィルター 100 fA @ 10 Hz フィルター 30 fA @ 1 Hz フィルター
入力コネクタ:	Mini XLR
サイズ (l x w x h):	108 x 58 x 35
重さ:	200 g

\*ファラデーケージ内でレンジ 20 nA、1 Gohm 負荷時。

保証期間: eDAQ 社のハードウェアは1年間の品質保証が付いています。

www.eDAQ.jp

E-mail: info@edaq.jp

e-corder® と isoPod™ は eDAQ 社の登録商標です。それ以外は、それぞれの所有者の商標です。 PT10/09



バイオリサーチセンター株式会社 eDAQ事業部  
〒461-0001 名古屋市東区泉2-28-24 Tel:052-932-6421